

カテゴリ:地域活性化

2025年9月1日
F U K 25032

佐賀県唐津市の自然環境保護を目的としたクラウドファンディング 「アマモがつなぐ海と未来への環境教育プロジェクト」開始 ～未来へつなぐ、美しい海を守る環境教育プロジェクトに貢献します～

JALは、佐賀県唐津市(以下「唐津市」)の豊かな海と自然環境の保全を目的とした新たな取り組みとして、JALクラウドファンディング(※1)において「アマモがつなぐ海と未来への環境教育プロジェクト」を9月1日から開始します。

唐津市は、美しい海に囲まれ、豊かな生態系が育まれる一方で、近年は海洋環境の悪化が進行し、地域の生態系に深刻な影響を与えています。これまでJALは、唐津市などと共にこのような課題に対応すべく、海藻ワカメの養殖による「ブルーカーボン(※2)」の推進に注力しており(※3)、その中で環境教育の普及を図ることで次世代を担う子どもたちと共に「持続可能な未来」の実現を目指しています。

本取り組みは、これまでの連携に加え、新たに海藻の一種であるアマモの育成による美しい海を守る環境教育プロジェクトを推進するためクラウドファンディングを活用し、広く一般の方々にもご参加いただける環境保全活動を展開してまいります。

今後もJALは、地域社会や自然環境との共生に貢献し、持続可能な未来づくりに邁進してまいります。



【佐賀県唐津市「JALクラウドファンディング」概要】

■受付期間:2025年9月1日(月)～2026年1月5日(月)

■プロジェクト名:「アマモがつなぐ海と未来への環境教育プロジェクト」

■目標金額:2,000,000円

■概要:寄付金は、唐津市の「ふるさと唐津の自然環境を保護する事業」に該当する当プロジェクトに活用します。

寄付額に応じて唐津市登録の返礼品を選択することができます。

※法令に従い、唐津市に住民票を有する方には、お礼の品を送ることができません。

■WEBサイト:<https://furusato.jal.co.jp/jgcf/child/0dcb40d221b6b95bce46a999eb541>

(※1)ふるさと納税の仕組みを活用し、自治体が解決したい課題などをプロジェクト化し、支援者からふるさと納税という形で寄附を集める仕組みです。自治体が事業起案者となり、「地域の抱える問題の解決」や「未来へ向けての挑戦」といった取り組みに対し直接支援することができます。

(※2)2009年10月に国連環境計画(UNEP)の報告書において、藻場・浅場等の海洋生態系に取り込まれた(captured)炭素が「ブルーカーボン」と命名され、吸収源対策の新しい選択肢として提示された。ブルーカーボンを隔離・貯留する海洋生態系として、海草藻場、海藻藻場、湿地・干潟、マングローブ林が挙げられ、これらは「ブルーカーボン生態系」と呼ばれる。

(※3)2022年11月18日【[JALエリアニュース](#)】【[佐賀](#)】(共同リリース)豊かで幸福な未来社会の実現を目指し、唐津市でブルーカーボンの取り組みを開始
2025年1月23日【[JALプレスリリース](#)】唐津市におけるブルーカーボンを活用した取り組みが「ブルークレジット®」認証を取得しました